

平成 29 年度第 5 回「e ビジネス異業種交流会」 講演会・意見交換会

日時：2017 年 12 月 13 日（水） 17 時 00 分開始  
場所：一般財団法人 マルチメディア振興センター  
<http://www.fmmc.or.jp/about/map.html>

講演会 2 階 大会議室 17 時 00 分～19 時 00 分  
意見交換会 2 階 中会議室 19 時 10 分～20 時 10 分

<講話 1> 17:00-

『ヘルスケアにおける IoT の可能性 ～ヘルスケア IoT コンソーシアムが描く未来～』

ヘルスケア IoT コンソーシアム事務局

会田 明代 様

ヘルスケア分野における IoT、データの利活用は多く検討されているものの単一サービスでの活用にとどまり、利活用がなかなか進んでいない状況です。

その状況を突破するために必要なエコシステム、プラットフォームとは何か、そして、活用の利用性や、健康につながる介入、行動変容、提供価値といったヘルスケア IoT コンソーシアム様でご検討されている内容を中心に最新動向をご紹介します。



<講話 2> 18:00-

『「消える？豊島区」のオリンピックレガシー戦略』

一般社団法人東京 23 区研究所 所長 池田 利道 様

日本創生会議の推計で、「消滅可能成都市」のひとつに東京都豊島区があげられた。「東京なのはどうして？」という大きな衝撃は記憶に新しい。

なぜ豊島区は消えるとされたのか。本当に消えるのか。消えないために、何をしなければならぬのか。この問いには、東京のいまと未来が凝縮している。

翻って考えてみよう。今日の東京の繁栄は、50 年前の東京オリンピックの遺産の上に成り立っている。しかし、2020 年のオリンピックに向けた「レガシー論議」は、“まち”という視点から見れば、あまりにも希薄に過ぎる。

消えるとされる豊島区を縦糸に、同区が目指すオリンピックレガシー戦略を横糸に据えながら、「一極集中」と言われ、「ひとり勝ち」と言われる東京の実態をもう一度考え直してみたい。そこには、東京という膨大なマーケットを捉える原点が潜んでいるはずだ。（池田様より）

## 2. 会費

異業種交流会会員 : 無料 (規定のご人数まで)

FMMC 賛助会員 : 4,000 円

会員以外 : 9,000 円

※講演会終了後、立食方式による軽食、飲み物をご用意いたします。

## 3. 申込・お問い合わせ先

メール [eba@fmmc.or.jp](mailto:eba@fmmc.or.jp)

でんわ 03-5403-1082

一般財団法人マルチメディア振興センター 総合企画本部